

		講義時間		科目名	時間	主な内容		
1	2/15 水曜日	8:30	~	9:00	開講式	0.5	開講式・オリエンテーション	
		9:00	~	10:30	1 人間と社会	1.5	1 介護職と医療的ケア 2 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度	
		10:40	~	12:40	2 保健医療制度とチーム医療	2.0	1 保健医療に関する制度 2 医療的行為に関係する法律 3 チーム医療と介護職のとの連携	
		13:30	~	17:40	3 安全な療養生活	4.0	1 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 2 救急蘇生法	
2	2/22 水曜日	9:30	~	12:10	4 生活予防と感染予防	2.5	1 感染予防 2 職員の感染予防 3 療養環境の清潔、消毒法 4 滅菌と消毒	
		13:40	~	16:50	5 健康状態の把握	3.0	1 身体・精神の健康 2 健康状態を知る項目（バイタルサインなど） 3 急変状態について	
		9:30	~	12:10	6 高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	11.0	1 呼吸のしくみとはたらき	1.5
		13:00	~	17:40			2 いつもと違う呼吸状態	1.0
3 喀痰吸引とは	1.0							
4 人工呼吸器と吸引	2.0							
4	3/8 水曜日	9:00	~	13:10			5 子どもの吸引について	1.0
						6 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5	
						7 呼吸器系の感染と予防（吸引と関連して）	1.0	
						8 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	1.0	
						9 急変・事故発生時の対応と事前対策	2.0	
5	3/15 水曜日	8:30	~	12:40	7 高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	8.0	1 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔保持	1.0
		13:30	~	17:40			2 吸引の技術と留意点	5.0
							3 喀痰吸引にともなうケア	1.0
							4 報告及び記録	1.0
6	3/22 水曜日	8:30	~	13:10	8 高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	10.0	1 消化器系のしくみとはたらき	1.5
		14:00	~	17:00			2 消化・吸収とよくある消化器の症状	1.0
							3 経管栄養法とは	1.0
							4 注入する内容に関する知識	1.0
7	3/29 水曜日	9:00	~	12:40			5 経管栄養実施上の注意点	1.0
						6 子どもの経管栄養	1.0	
						7 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	1.0	
						8 経管栄養に関する感染と予防	0.5	
						9 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1.0	
						10 急変・事故発生時の対応と事前対策	1.0	
8	4/5 水曜日	9:00	~	12:00	9 高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説	8.0	1 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔保持	1.0
		13:00	~	14:00			2 経管栄養の技術と留意点	5.0
							3 経管栄養に必要なケア	1.0
							4 報告及び記録	1.0
						筆記試験		

50.0

50.0

<基本研修（演習）>

- 口腔内の喀痰吸引（通常手段）
- 鼻腔内の喀痰吸引（通常手段）
- 気管カニューレ内部の喀痰吸引
- 胃ろうまたは腸瘻による経管栄養（滴下）
- 胃ろうまたは腸瘻による経管栄養（半固形）
- 経鼻経管栄養
- 救急蘇生法

<実施回数>

- 5回以上
 - 5回以上
 - 5回以上
 - 5回以上
 - 1回以上
 - 5回以上
 - 1回以上
- *日程に関しては開講後 調整
- 2h